

あなたは知っていますか？～路面清掃編～道路がいつも綺麗に保たれている訳を・・・

2018.03.02



こんにちは～（* ^ _ ^ *）

国道で道路清掃を行っている現場にきています♪

みなさんは、道路清掃がどのように行われているかご存知ですか？

・・・っていうか、道路が掃除されているって知っていましたか（° - °）？

今回は、その実態にせまってみたいと思いま～す☆

見学した現場は、総社市美袋・日羽地内の国道180号です。大きな車が3台並んで作業をしていました。

「散水車（さんすいしゃ）」、「路面清掃車（ろめんせいそうしゃ）」、「標識車（ひょうしきしゃ）」

と聞き慣れない3台の車。それぞれ違う役割があるそうなので、説明していきま～すね。



まずは、先頭の散水車！

清掃する際にブラシからほこりが飛び散らないように、先頭を走って水をまきま〜す。

（そういえば、昔の人が、ホコリが舞う所を掃除する時は「ぬれた新聞紙」をまいてから掃くとホコリがたたないんだって何かで言ってたのを聞いた事があるような。。。)





ここの先っぽから水が出てくるんだ（@_@）じー

では、続いては路面清掃車！！



この車が道路を清掃してくれるわけですけど... 仕組みが分からない???
もちろん、説明してもらったのですが、うまく説明できるかなー（^ _ ^ ;）

【路面清掃車のしくみ】

① 車のお腹の両側についている回転ブラシで道路に落ちているゴミを集めます。

② 真ん中に集まったゴミを車のおしりに付いている大型ブラシでかき上げて
ゴミを車に溜めていきます。

③ ①、②を繰り返します。

文字じゃ分かりにくいので・・・写真で見ていきましょう。



車のお腹あたりに回転ブラシが片側2つずつ付いているよ。
ゴミが真ん中に集まるように回転してるよ～！



あれ、こんな所にも水の吹き出し口

があるぞ（・ω・）



集まってきたゴミはこの大きなブラシで蹴り上げてま～す。



タンクにごみが入ってますね～。

で、お腹のブラシですが・・・よーーーーく見てみると、、、
ん？



そうなんです！左側のブラシは特殊なブラシで、通常の道路清掃車についているものと違うのです！

何が違うかというと、ブラシそのものが「鉄製」で固くできていて、このブラシを使えば、ゴミだけでなく、道路の脇に生えた草や土まではき取ってくれるのです。



（確かにはき取りが強そうだわ（@_@）！）

実際の現場を見てみると・・・



(Before)道路の脇にこびりつく土や草



(After)なんてことでしょう... こんなにきれいに☆☆☆ (* ^ _ ^ *)

最後は標識車です。



それぞれ、いろんな役割があるんですね～



玉島保守工事を請け負って下さっている「日本道路（株）」の皆さん、

寒い中お疲れさまです！

いつも隅々まで綺麗にして頂きありがとうございます！！

記事作成：岡山国道事務所 ball island